

2024(令和6)年度 龍谷大学日本史学研究会 活動内容一覧表

最終更新2025/4/4

2024年度日本史学専攻・龍谷大学日本史学研究会事業報告(含 龍谷史学会 日本史学専攻関係分)

前期

活動名	日時		開催形式	会場	講演者/発表者	備考
龍谷大学日本史学研究会 記念講演会	6月28日(金)	13:30～15:00	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	黒川孝宏氏(元亀岡市文化資料館館長)「地域博物館の使命と役割ー学芸員は雑芸員か?ー」	龍谷學會協賛
龍谷大学日本史学研究会 総会	6月28日(金)	15:20～16:45	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール		同時開催：卒業論文書き方講習会。 4講時は4回生のみ会場参加。 その他はオンライン配信からの参加。
卒業論文執筆相談会	7月5日(金)	17:00～20:00	対面	大宮学舎 東覺303教室		最終受付19:00
文学研究科日本史学専攻 合同ゼミ	7月 1日(月)	13:30～18:25	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	岩本萌愛「明治前期に製造された煉瓦に関する研究ー龍谷大学大宮学舎本館および旧守衛所を中心にー」	仏教史学合同研究室・文化遺産学合同研究室 と共催
					大西功紗「近代に行われた文化財修復に使用された材料に関する研究ー国宝六面石幢を例にー」	
					大村美菜「聚楽第の造営目的ー対外的な演出ー」	
					佐藤晴香「足利直義期の引付頭人奉書に関する検討」	
					大河水月「「教育と宗教の衝突」論争と井上円了」	
					磯辺誠良「近衛文麿の中国認識に関する一検討ー父篤麿との比較を中心にー」	
時代別研究会	隔週火曜日 18:35～		ハイブ・リット*	大宮学舎 西覺2階 日本史学 合同研究室	古代史輪読会 テキスト：『類聚三代格』、『小右記』ほか	担当：波多野護(修士課程2回生)
	原則第1・第3月曜日 19:00～		対面		中世史研究会	担当：荒木洋太郎(博士課程3回生)
	第2・第4月曜日 18:30～		対面		近世史研究会 テキスト：戦国～江戸期の古文書	顧問：山本浩樹(文学部教授)、 担当：西村郁哉(修士課程1回生)、 田中偲温(修士課程1回生)
	原則月1回木曜日 19:30～		ハイブ・リット*		近・現代史研究会 テキスト：大久保利謙「王政復古史観と旧藩史観・藩閥史観」『法政史学』一二 一九五九年 四-二四頁	担当：山本未久(博士課程3回生)
龍谷大学日本史学研究会 例会	5月10日(金)	18:45～20:15	ハイブ・リット*	大宮学舎 西覺2階 日本史学 合同研究室	田中偲温「近世久我家の再興過程に関する考察ー貞享から享保年間を中心にー」(近世史演習 修士課程1回生)	
	5月24日(金)				波多野護「摂関期から院政期の怨霊の変化について」(古代史演習 修士課程2回生)	
	6月7日(金)				佐藤晴香「足利直義の下知状と引付頭人奉書」(中世史演習 修士課程2回生)	
	7月12日(金)				西村郁哉「江戸時代料理書からみる庖丁式ー捌かれる食材とその意義ー」(近世史演習 修士課程1回生)	
	7月19日(金)				加藤舜「源義朝の勢力基盤の形成ー義朝次男・朝長の出自を中心にー」(中世史演習 修士課程1回生)	

※研究報告の題目は原則として告知時の題目を表記する。
※オンライン開催はすべてGooglemeetを使用する。

2024(令和6)年度 龍谷大学日本史学研究会 活動内容一覧表

最終更新2025/4/4

2024年度日本史学専攻・龍谷大学日本史学研究会事業報告(含 龍谷史学会 日本史学専攻関係分)

後期

活動名	日時		開催形式	会場	講演者/発表者	備考
文学研究科日本史学専攻 合同ゼミ	10月2日(水)	13:30～17:40	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	鎌田雄介「西摂地域における古代寺院の創建と展開ー古代瓦の検討を中心にー」	仏教史学合同研究室・文化遺産学合同研究室 と共催
					波多野護「摂関期の怨霊とその変化」	
					白木竜之介「中世における夫妻の共同祈願と女人往生」	
					大津隆春「覚如と大谷廟堂ー存覚との関係を中心にー」	
					横田彩乃「平安後期における御祈と造仏」	
	10月10日(木)	13:30～18:25	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	前川実穂「近世における乾性油を用いた彩色材料および技術に関する研究 ー日光東照宮陽明門東西羽目板の唐油蒔絵を例としてー」	
					西田早弥華「変色の著しい大絵馬の彩色復元に向けた文化財科学的研究と近世初期風俗画的考察 ー金峯山寺板絵著色廻船入港図額を例としてー」	
					油井肇「近世堅田の湖上における生業」	
					藤田悠華「島津領国における「幽斎仕置」と太閤検地」	
					生駒萌「近世社寺文化財建造物彩色にみられるコバルト系青色材料について」	
					森岡志保「文化財建造物における塗装彩色の剥落防止効果に関する研究 ー剥落防止用接着材料がもたらす影響とその条件の検討についてー」	
龍谷史学会 史学大会	11月1日(金)	9:15～	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	山本未久「演劇改良会とその周辺 ー法的・政治的次元ー」(博士課程3回生)	
					浅井隆宏「統帥権干犯論争と政党政治 ー第 58 議会を中心としてー」(龍谷大学非常勤講師/博士後期課程修了生)	
史蹟踏査	11月10日(日)	13:00～16:00		左京区大原来 迎町周辺	「大原を歩く」三千院、寂光院、建礼門院御陵など	参加人数:12名
卒業論文中間報告会	11月22日(金)	13:30～16:45	ハイブ・リット*	大宮学舎 清和館3階 大ホール	大田 弦「江戸期長崎の治安対策と警衛」(近世史演習)	
					清水 麻由「戊辰戦争観の変遷に関するー考察ー会津藩士の雪冤・復権活動ー」(近代史演習)	
					高木 淳「昭和戦前期の政党政治と貴族院ー知識人の貴族院改革論議ー」(現代史演習)	
					東口 凌也「平安貴族の対外意識ー高麗医師要請事件についてー」(古代史演習)	
					荒木 陽太「官途と本庶関係からみる三好氏隆盛の要因」(中世史演習)	
卒業論文執筆相談会	11月29日(金)	17:00～20:00	対面	大宮学舎 東覺303教室		最終受付19:00
藤原正信教授御退職記念最終講義	1月17日(金)	15:15～16:45	対面	大宮学舎 清和館3階 大ホール	藤原正信「むかしむかし……」	
時代別研究会	隔週火曜日	18:35～	ハイブ・リット*	大宮学舎 西覺2階 日本史学 合同研究室	古代史輪読会 テキスト:『類聚三代格』、『小右記』ほか	担当:波多野護(修士課程2回生)
	原則第1・第3月曜日	19:00～	対面		中世史研究会	担当:荒木洋太郎(博士課程3回生)
	第2・第4月曜日	18:30～	対面		近世史研究会 テキスト:戦国～江戸期の古文書	顧問:山本浩樹(文学部教授)、 担当:西村郁哉(修士課程1回生)、 田中偲温(修士課程1回生)
	原則月1回木曜日	19:30～	ハイブ・リット*		近・現代史研究会 テキスト:天久保利謙「王政復古史観と旧藩史観・藩閥史観」『法政史学』一二 一九五九年 四-二四頁	担当:山本未久(博士課程3回生)
日本史学研究会 例会	10月11日(金)	18:45～20:15	ハイブ・リット*	大宮学舎 西覺2階 日本史学 合同研究室	荒木洋太郎「鎌倉幕府の任官政策ー承久の乱後を中心にー」(中世史演習 博士課程3回生)	
	10月25日(金)				磯辺誠良「新体制運動における京都学派の動向」(近代史演習 修士課程2回生)	
	11月15日(金)				大河水月「政教社同人における国民道徳をめぐる所論」(近代史演習 修士課程2回生)	
	12月13日(金)				田中偲温「貞享期堂上公家由緒論」(近世史演習 修士課程1回生)	
	1月10日(金)				西村郁哉「文化人大名細川幽斎ー庖丁人としての側面ー」(近世史演習 修士課程1回生)	
『龍谷日本史研究』第48号	2025年3月発行					

※研究報告の題目は原則として告知時の題目を表記する。
※オンライン開催はすべてGooglemeetを使用する。